

現在、ふれあい月間中に行った、生活アンケートをしています。

先生の聞き取りからいろいろなことがわかります。

今日は、夏雲小の合い言葉「自分を大切に 他の人も大切に…」についてお話します。

さて、人の体全体をコントロールし、とても大切なところ…脳についてのお話です。

人間の脳は、大きく3つの部分に分かれています。

その一つは「脳幹」といいます。この脳幹は、最も内側にあります。ものを食べたり、息を吸ったり、眠ったりするのに使われ、生きていく上でなくてはならない「生命を支える脳」と言われています。

しかし、あることを人からされると…この「生命を支える脳」が弱ってしまうのです。とても大変なことです。

どんなことをされると弱ってしまうのか…

それは、悪口を言われたり、いじめや差別をされたりすると弱ってしまうのです。

生きる上でなくてはならない脳ですから、いじめられると、眠れなくなったり食事をしたくなくなったり、最後は呼吸すらできなくなって死に至ることさえあります。悪口を言ったり、いじめをしたりすることは、その人の生命までも奪う行為なのです。

では、逆に悪口を言ったり、人を攻撃したりする人はどうか。

実は、何もいいことはありません。

その人の体の中に、毒蛇の次に強いといわれる毒を出すそうです。

この毒は、病気になりやすい体になるなど悪い影響が出るのです。

「いじめ・意地悪」は、する人、そして、される人に悪い影響しか与えません。夏雲小は「笑顔あふれる学校」を目指しています。「自分を大切に 他の人も大切に…」を合い言葉にして「いじめ・意地悪 0 (ゼロ)」の学校を築きましょう。